

2021年2月15日

## 閉会御挨拶

(2月15日 TTPU セミナー「持続可能な新しいモビリティの実現方策について」)

只今、ご紹介いただきました長谷でございます。

本セミナーの閉会に際し、一言御挨拶申し上げます。

まず、本日のセミナーに、講演者、パネリストとしてお越しいただきました皆様におかれましては、貴重なご講演及びご意見を頂戴し、誠に有難うございました。また、会場及びオンラインでのご参加の皆様も、本日はお忙しい中、またお足元に悪い中、ご参加いただきまして誠に有難うございました。2時間半という限られた時間ではございましたが、大変密度の濃いご講演とご議論をいただきました。ご参加の皆様にとって参考となる点が多々あったものと思います。

本日は、コロナ禍の中で、会場とオンラインのハイブリッドでの開催となりましたが、大学の授業も今年度夏学期は完全なオンライン、冬学期はハイブリッドで行いました。オンラインにより多くのキャンパスから多様な研究科より学部の学生から博士課程まで多くの学生が交通・観光の授業に参加しており、交通・観光に対する学生の関心は確実に高まっております。しかし、授業の雰囲気や講師の熱気を感じるには難しいものがありました。また、冬学期の地域交通の授業では現地視察に伺いましたが、こちらも例年以上に多くの学生が参加を希望し、現場を訪れたいという、リアルへの渴望を感じました。コロナ前には戻らないと言われてはいますが、人々の移動・お出かけへの熱意は強いものがあり、来たる時のためにも地域交通の維持・新しいモビリティの実現は必要不可欠と思います。私共も今日ご参加の皆様、関係の皆様にも参考となるような政策研究を行い、また人材の育成のため全力を尽くす所存です。

最後になりますが、本日のセミナーが持続可能なモビリティサービスの実現に大きく寄与することを祈念しまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

本日はご参加頂き誠に有難うございました。

以 上